

法人本部

(埼玉県所沢市)
常務理事 高見 修也

危機の時でも前を向いて進もう



皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、新型コロナウイルスという、震災とはまた違った危機がやってきました。現場の皆様のご心労からすれば、本部の業務は比較になりませんが、それでも、どうすれば、法人が生き残れるかを考えながら不安な気持ちになる毎日です。元英国首相のチャーチル氏が「楽天家は、あらゆる困難の中にチャーチルを見い出す、悲観論者は、あらゆる機会の中に困難を見る」という名言を残していますが、不安な時は、この言葉で自分を鼓舞するようにしています。今年は、平沢記念病院の改名・改修、豊川さくら病院の移転着手といったプロジェクトも控えています。不安な時も前を向いて進んでいくことが大切だと思います。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

所沢ロイヤル病院

(埼玉県所沢市)
院長 金子 正二

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。昨年は、4月に新型コロナウイルス感染症が発生し、6月15日に収束となりましたが、この間入院を受けられず、地域の先生方、住民の皆さんに多大なご心配、ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。またこの間に多くの励ましと、ご支援を賜りましたこと心から御礼申し上げます。

病院としても、この経験を生かして感染対策に十分に注意し、入院患者さんを受け入れております。今後も地域の皆様の期待に添えられるように職員一丸となって努力してまいります。

所沢ロイヤル病院は、地域に信頼される療養型病院として回復期、慢性期を担う病院としてこの地域で貢献して行く責務があると思えます。職員全員がその覚悟で頑張っております。本年も皆様方のご指導、ご支援をよろしくおねがいします。

新しい年が、希望に満ちた年であるよう祈ります。



平沢記念病院

(埼玉県所沢市)
院長 井川 真理子

新年明けましておめでとうございます



平沢記念病院は今年4月1日から病院名を「ロイヤルこころの里病院」に変更します。

ロイヤルファミタウソンの一角で「こころ」の拠り所になる、「里」のように穏やかで温かみのある病院を目指します。療養病床が主となり、認知症療養 120 床、精神科療養 57 床に変更になります。(現在は認知症療養 96 床、精神科療養 57 床、精神科救急 24 床)

また、新型コロナウイルス感染症対策のために個室や2居室を増やし、4月以降には外来スペースや厨房の環境を整える予定です。しばらくは工事などでご迷惑をお掛けすることになりますが、今年もスタッフ一同で研鑽し協力しながら、より一層地域の皆様に貢献していきたいと思っていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

平成クリニック

(埼玉県所沢市)
院長 構木 睦男

駄々っ子トランプの後始末を丁寧に



悪夢のようなアメリカの4年間がやっと終わろうとしています。トランプ現象は従来の科学や理念を信頼しても上手く行かず、長年積み積もってきた「不信任」の逆襲です。日本を含めて世界中にこの不信任が蓄積して来ていました。今回の選挙でトランプが半数近くの票を獲得したことも問題の深刻さを物語っています。新型コロナウイルスがトランプ継続という悪夢を見せられたと思います。トランプが退場しても似たようなものが登場してくるリスクは続くと思うべきです。このトランプ現象と戦う為にニューズのフレイク度を「富岳」等のAIの力を借りて数値化もして、市民が惑わされ難くして行くことを提案いたします。

平成の森・川島病院

(埼玉県川島町)
院長 坂井 誠

新年のご挨拶



昨年は年始より中国武漢で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による肺炎が多発し、またたく間にパンデミックとなつて全世界を覆いつくすことになり、そのため東京オリンピックはじめ多くの祭典・行事も延期・中止となりました。未だコロナ収束には程遠く、昨年は院内感染防止対策に翻弄された1年でした。当院では松村副院長、青木看護部長を中心とした新型コロナウイルス感染症対策チームの指揮により外来・入院患者、職員のコロナ感染予防や早期検査に取り組み継続しています。残念なことは昨年3月よりご家族様の面会や面談が十分に出来ないことですが、安心・安全の医療を行うことをご理解いただき今年も職員一同邁進いたします。

介護老人保健施設 所沢ロイヤルの丘

(埼玉県所沢市)
施設長 秋本 芳太郎

令和3年新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症に振り回された1年でした。年内に解決するかと期待していましたが、見事に裏切られました。三密が発生する様なイベントはほとんど中止となり、社会活動は必要最低限以外ほとんど停止し、教育機関は休校となり朝夕通勤通学電車、バスはガラガラの状態でした。オリンピックも中止、延期となりました。

老健施設とは入所者が在宅に帰れた後もその生活を継続して支えていく施設であることが、老健施設の良さだということを忘れてはなりません。

当老健施設「所沢ロイヤルの丘」も昨年よりいっそう地域の方々に信頼、信用される介護施設を目指して今年も頑張っていきたいと職員一同心に誓っております。